

---

# ポプって逃走中！

りゅーと

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ポップつて逃走中！

### 【NZコード】

N4903N

### 【作者名】

りゅーと

### 【あらすじ】

アッシュ、「大人気音楽ゲーム」「ポップシンミュージック」で逃走中を行なうつスよ！」

ユーリ、「最新作である20のファンタジアのネタばれも若干あるので注意だ」

MZD「誰が逃げ切るかはお前の目で見ろよな！」

ナカジ「興味があるなら、見て行ってくれ・・・（小声）

タロー「ナカジー！もっと大きな声で！ほら、俺がナカジを馬鹿にした時やナカジのマフラーにカレーをぶちまけて切れた時並みに大

きな声で…」

ナカジ「おいおい、俺が短気のように聞こえ……おい、マフラーのそれははどう言つ事だ？聞いてないぞ……？」

タロー「しまった……！」（墓穴「

エッダ「あ、殴り合い発生……」

///ニヤ//&スマイル「それではどうぞ――…」

作者はポップパンを15から始めた（ヨウコウ）（筆者も）

りゅーと「20のエターナルワットのカバーってハートフル  
『黙りつしゃい』」

作者はポップンを15からせつたらじこ（ロマン）

りゅーと「今日も「ゲームキャラもアニメキャラも全員逃げて戦つて大暴れ！逃走中！」の更新が終わつたわ！」

この日、りゅーとはにじファンで執筆中の「ゲームキャラもアニメキャラも全員逃げて戦つて大暴れ！逃走中！」の投稿を終えた。彼女の書く小説は戦闘とギャグを混ぜた逃走中で有名で、多くの作者さんとの交流はある。

今日も投稿して終わりかと思われたその時・・・。

りゅーと「そういうや、ポップン20が稼働するんだよね・・・。今的小説もいいけど、あたしのはまつていいポップンの逃走中を執筆してみたいわー。ステージの設定とミッションを考えるのってちょっと面倒くさい・・・。うーん・・・、どうしよう・・・。」

「だつたら、俺様も手伝おうかー！」

りゅーと「誰？」

パソコンをいじるりゅーと振り向くとそこには帽子とサングラスを付けた少年がいた。彼は宙に浮いており、周辺に星屑を散らばせながら背後にある影と会話をする。彼の登場に彼女は笑顔になる。

りゅーと「MNDちゃん-20のファンタジア、お疲れですー」  
MND「どうもー。お前の小説をいつも見ているぜー。」

そこにいたのはポップンワールドの神であるMNDだった。彼は外見とは裏腹に音の世界を統治する権力者であり、音楽を愛する神様。世界中からパーティを開くために来客者を呼ぶ少年に誰もが「このよつな子供が神様なのか」と思うが、相手の体から発されるオーラは本物で相当な実力を持っていると察知できた。下手に動くより、大人しくするのが吉だろう・・・。

MND「事情は聞いたぜ！ よかつたら、俺様も協力する！」  
りゅーと「本当…？ ありがとう…じゃあ、招待状を出して…」

MND「OK…」

この一言により、ポップバー達に招待状が届けられた・・・

「…」  
「…」  
「私にも来たよ…いろんな人が参加するみたいだつて…」  
「…」  
「聞いた話だけど、20キャラやタイマーも出るつて…」  
「…」  
「本当に…？」ダーリンと一緒に出れるなんて嬉しいーー」

リエ「さなえちゃん、これ知ってる？」  
さなえ「知ってるわ。これは逃げるゲームでしょ？」

リエ「これで逃げ切つて、新しいお洋服の費用に回しありやおつよー。  
さなえ「うん！リエちゃんの言つ通りに狙うは逃げ切りよー。」

アッシュユ「ユーリもスマイルも参加しようつス！俺は出るつスよー！」

ユーリ「神の奴も暇つぶしにもまだがある・・・私は遠慮す・・・

スマイル「あ、ユーリは強制参加だつて」

ユーリ「は？」

スマイル「理由はユーリがMNDが仕事を追加した腹いせに彼の机にカマキリの卵をぎつしりと入れて大惨事にさせた事を根に持つているミタイ・・・（つか、どこから集めた？）

ユーリ「よし、ちょうど新曲が出来たし、MNDの所に行つてくる。そのついでに参加表明を直々に届けに行つてくれる・・・（人の休日を返せクソ神！！）

アッシュユ「ユーリと神つて仲がいいんスねー！」

スマイル「アッス君、あれのどこが仲良しに見えるノ・」

六「俺らも参加だつてよ！Des - ROW組から何人か行くぞ！」  
DTO「OK！俺らの威儀にかけて活躍するぞー！！」

ジャック「・・・うん！」

ナカジ「逃げての金を入手・・・？悪いが俺はパ「チーン！」  
タロー「ナカジー！俺も参加するよ！エッダも参加するんだつて！」

俺らは登録したし、ナカジが参加すると思つて登録したよー。」  
ナカジ「ほおー・・・お前はいろいろとやるなあ・・・？」（怒）  
タロー「へへっ！俺だって、やる時はやるんだからー！」

次回はルール紹介！

作者はボッブンを1-5からやつたりしご（beyond）（後書き）

MND「それで、どうしようかなー?」  
「今ままでの仕返しで  
も・・・」

ポンポン

M Z D 「あん?」

ゴーリ「MND、私と（拳で）語り合わないか？（こうじて）」  
MND「な、何をするー」

ベキツ！バキツ！ゴキツ！ドゴツ！チュドーン！

「一話は穩便に終わった。」

## エリアヒルルの説明！（ｐｕｎｉｌｌ）（前書き）

りゅーと「20キャラ、可愛い子が多くすぎるだろ。つか、KKのレアカードと新衣装は反則すぎる。KKが好きになっちゃうだろ。」 KK「どーも、俺のカードを入手や俺の曲を選んでくれると嬉しい。さらに美人の女子だとなおさら嬉しい。」

20の欲しいカードはKKさんとアーク君です。アーク、カッコいいな。

## エリアとルールの説明！（ルール）

「逃走中のエリア」  
ポップンワールド

「エリアの情報」

ポップンワールドにある大人気の遊園地。連日行列が出来る遊園地を舞台に逃走劇が行われる。また、この遊園地には有名なポップンキヤラ、さらにはゲストが・・・。

遊園地には多くのアトラクション・フードコート・ショッピングモール・ゲームセンターがあり、さらに西のエリアにある汽車に乗つて別のエリアに行く事が可能。

「広さ」

東京ドーム6個分とかなり大きい

「ルール」

1：時間は150分。1秒につき200円上昇（逃げきれば180万円獲得）

2：エリア内にいるハンターは4体。彼らに捕まると確保となり、  
賞金は0円。ゲームのリタイア牢獄へ転送される。

3：自首ゲームのリタイアも可能。遊園地にある5つの公衆電話から自首を申告すれば、その時点の賞金が獲得が可能となる。

4：逃走者全員には携帯が配られ、確保情報や自首情報、ミッションや通達はメールで送られる。逃走者同士での連絡も可能。

5：一部の逃走者が持っているスキルや技は特定の場合のみにしか

使えない。

6・変な事を起こしたら強制失格にするぞ！－そういうことは…

以上です。次は逃走者情報。

## エリアヒルルの説明！（b版）（後書き）

「前回の続き」

影「カミー、アタラシイデータヲモツテキ・・・ギャー！！」

MZDのお氣に入りの部屋には尻に赤い槍を刺して犬一家のようになっている少年の死体が・・・

影「ユーリヲオコラセタンデスネ・・・ダカラ、シゴトハジブンデヤッタホウガイイトイッタノニ・・・（十字を切る）

逃走者情報だよー。(めぐらや)(前書き)

「最近のつまーと」

## 逃走者情報だよー(ｂｙ－やま)

逃走者を紹介。りゅーと設定が多め。

「／＼／＼」

言わざと知れたポップンミュージックの看板鬼の女の子。普段はポップンパーティの司会をしたり、イベントで冒険したり、コスプレやテーマに沿った衣装で登場する。多忙ながらも毎日を楽しく過ごしており、相方のニヤミとＺＺＤとたくさんさんのポッパーとは仲良し。ニヤミの恋人の赤いウサギにアドバイスしたり、茶化したりするも、タイマーとニヤミの恋を応援している。

性格は明るく元気がモットーで常に前向きな姿勢。暴走するニヤミや神のストッパーであり、大親友を泣かせるような真似をしたタイマーに鉄槌を下すのも彼女。こつちは少し女の子らしい。

スキルはアニメやゲームキャラにコスプレする事によってその技が使える。本気出せばビームや飛行、召喚技も使える。

足の速さは普通であり、戦闘は慎重に行くタイプ。ミッションは積極的に参加。

「ニヤミ」

言わざと知れたポップンミュージックの看板猫の女の子。普段はポップンパーティーの司会をしたり、イベントで冒険したり、コスプレやテーマに沿った衣装で登場する。多忙ながらも毎日を楽しく過ごしており、相方のミミとＺＺＤとたくさんさんのポッパーとは仲良し。タイマーという恋人がいる。

性格は明るく元気がモットーで常に前向きな姿勢。常に暴走しがちで、よくニヤミに怒られる。暴走する神や癖のあるポッパーのストッ

パーであり、大親友を泣かせるような真似をしたら誰だろうと容赦しない。野性味が十分あり、デートの時は彼女がリードするらしい（笑）。

スキルは//://と同じくアニメやゲームキャラにコスプレする事についてその技が使える。本気出せばビームや飛行、召喚技が使える。足の速さは少し速めであり、戦闘はガンガン行くタイプ。ミッションは積極的に参加。

「タイマー」

ウサ耳帽子をかぶったアイドル。ニヤミの彼氏であり、//://の兄。

性格は優しくて思いやりがある子で嘘を付くのが下手な正直な子。性格ゆえに大好きなニヤミの前では積極的になれずすぐに赤面になる。いざという時には頼りになるが、その時に彼女や関係者が解決したり、勝手に進めてしまうため周囲に振り回されがち（でも結果オーライになる）。その上、パワフルな彼女に先にリードされると肝心な時にいいところを見せれない。要するにヘタレ（黙れー！）（涙）。誰とでも仲がいいが、思つた事を口にしてしまうために知人を怒らせてしまう事もしばしばある。

スキルは彼女や関係者が恐ろしい事になつてるので平凡・・・；足の速さは遅めであり、戦闘はサポート。ミッションは行くのだが、彼女や妹の前でカッコいいところを見せよつとするも地獄を見る事も・・・。

「//://」

ちびっ子アイドルのタイマーの妹。歌う事と踊る事が大好きな女の子。

性格は明るくて好奇心旺盛。少女アニメや漫画が大好きだが、早く

大人になりたいとちょっと背伸びをしている。オシャレや可愛いもの、恋愛が好きなおしゃまな女の子。恋愛に対してもタレな兄にダメ出しをしたり、アドバイスをしたり、一人の中をくつつけようとも同様に頑張る。自分と同世代の子と「ニヤニヤ」や神やタイマーの知り合いとは仲良し。

スキルは「ニヤニヤ」が身に付けた格闘術を覚えてガンガン攻める！説明文を見れば分かると思うがタイマーとの違いが十分に出ている。

・・（笑）。

足の速さは普通で、戦闘は前に行く・ミッショングは難しくないものなら全部やる。

「ユーリー」

人気妖怪バンド「Deux」<sup>デュイ</sup>のボーカル兼リーダーの吸血鬼。表向きはそれだが、裏はメルヘン王国の魔族や妖怪、人ではないものが住む北部の統治者。<sup>ディライトウォーカー</sup>真祖吸血鬼に該当し、メンバーにアッシュとスマイルがいる。

名家出身、最強眷属、戦い上手、頭脳明晰、人望も厚いと全部がパーソネクトと言える彼だが、性格は素敵すぎる外見とは裏腹にありえないほどのサディスト。高確率で無茶振りや理不尽な理由で相手を振りまわすと危険（被害者は透明人間と神と時間）。怒らせた相手には数秒後に鉄槌や魔法、笑顔で毒舌も当たり前（鬼だ・・・）。だが、こう見ても相手を思いやる心を持ち、メンバーや女性や子供には優しくする。怖いと思われがちだが実はいい人。

メンバーのアッシュとポエットには甘い。ポップンワールドで怒らせてはいけない人の上位に入るが、マジ切れしたアッシュだけには敵わず、メンバーでも恐れる・・・。

スキルは体術と魔法を使い分ける万能型タイプ。魔力の無駄と隙を抑え、相手に反撃させないほどの連続コンボを決めると鬼。苦手属性や日光の耐性も若干持っている。吸血鬼だから空は飛べる。

足は少し速めで、戦闘では相手の特性を見抜き、臨機応変の戦いが可能なので誰と組んでも強い。ミッションはなるべく行く。

### 「アッシュ」

人気妖怪バンドの「Deuile」のドラマー兼体調管理担当（特に料理）の人狼。口癖は語尾に「～っス」。

性格は礼儀正しく、誰にでも優しく接する素直な子。メンバーに振り回されがちだが、それでもうまくやっている。メンバー内の力関係は彼が一番下だが、マジ切れすると・・・？（噂ではMINDやコーリなどの強力な権力者を土下座させたとか）

家事の腕前はプロで、特に料理とお菓子作りの腕は偏食しがちのメンバーも納得するほどの腕前（調理師免許取得済み）。一口食べる忘れられない。これでも普通かと思われるが、女性や子供に気に入られるほどの素質がある（無自覚＆メンバー内でも一番人気）。さらに天然だつたり、思つた事を口に出すので、メンバーや周囲にフォローの言葉をかけているつもりが、逆に傷つけている事も（笑）。ある意味幸せな人であり最強の人。

スキルは持ち前のパワーとスピードで勝負！体術や伸ばした爪で攻撃するだけでなく、調理用具で殴りんだり、味方や仲間のサポートをする。

五感が優れているので獣モード（　　）になるとさらに力を発揮。両方の姿が可愛いので気に入られる。犬って言つな！  
足の速さはかなり速く、戦闘では前に出て攻撃やサポート。ミッションは必ず行く。

### 「スマイル」

人気妖怪バンド「Deuile」のベーシストの透明人間。性格や口調はほぼ公式より。

子供っぽく無邪氣で誰にでも話しかけると人懐っこい。いろいろなものに興味を持ち、楽しい事が大好きで、仲のいい人に後ろから急に抱きついたり、友人と共にどこかに連れていくと物凄いフレンドリー。常にニコニコと笑っていて、考えが読みにくい奴。だけど、中身はクールで大人な一面もあり、ちゃんと考へていて（この時に口調が変わる）。性格ゆえにトラブルを起こして酷い目に遭う時も・・・。貴重なツッコミ。

上記の通りに知人が多く、大半が有名チームのリーダーやエース、芸能人や裏世界の人間や神様、上位種であるのが凄い。携帯のアドレスはぎっしり。好きなものはカレーとギャンブラーとアッシュの料理。

スキルは上位の理属性の魔法と武器の鎌を使って戦う。さらに透明化で気配や姿を消したり、包帯を伸ばしての移動や物の回収も可能。足の速さは少し速く、戦闘では魔法と奇襲をメインに。ミッションは気分次第。

### 「リエちゃん」

服飾科の学校に通う女の子。パーティの時には新しいお洋服と新しい曲を引っ提げて、大親友のさなえと共に登場！

性格は音楽とお洋服のデザインとカフェめぐりが大好きな明るい女の子。音楽は練習を怠らず、ギターだけじゃなく様々な楽器も練習中。ポップンパーティの出場回数がさなえと同様に多く、女の子やたくさんの人とは仲が良く、おつとりなさなえを引っ張っている。女の子らしい悩みを持つており、パーティで暴れるたびに体重計を見て凹む事も（笑）。

スキルは裁縫をベースにした特殊な能力で武器は大きな鍔と布。攻撃タイプであり、サポートタイプのさなえと組むと強い。足の速さは普通で、戦闘は前に出て裁縫魔法で戦う。ミッションは必ず行く。

「さなえちゃん」

服飾科の学校に通う女の子。パーティの時には新しいお洋服と新しい曲を引っ提げて、大親友のリエと共に登場！

性格は音楽とお洋服のデザインとカフェめぐりが大好きなおつとりとした女の子。音楽は練習を怠らず、ギターだけじゃなく様々な楽器も練習中。ポップンパーティの出場回数がリエと同様に多く、女の子やたくさんの人とは仲が良く、活発なリエに引っ張られている。女の子らしい悩みを持つており、パーティに出る甘いものが大敵（笑）。

スキルは裁縫をベースにした特殊な能力で武器は大きな針と糸。サポートタイプであり、攻撃タイプのリエと組むと強い。

足の速さは遅めで、戦闘は仲間へのサポートがメイン。ミッションは必ず行く。

「ポエット」

ポップンワールドの上界にあるホワイトランドから来た見習い天使。一人前の天使になるため、ポップンワールドで修行中。その修業の最中にパーティに數回呼ばれる。

性格は明るくて純粋無垢でいろいろな人と仲良くなれる。特に小さい動物や女の子とは仲が良く、ポップンのメイン組（ポップンで馴染みあるメンバーの事）とは大の仲良し。修行ではボランティアや人助けをしたりしているが、たまに失敗をしたりする。

スキルは飛行能力と光魔法がメイン。さらに弓矢を使っての援護や回復魔法を専門とする。

足の速さは遅く、戦闘ではサポートメイン。ミッションは必ず行く。

「六」

音楽と酒が好きな旅する侍であり、Des組のリーダー。

竹を割つた豪快な性格で好戦的であるが、意外にも眞面目で常識を持つ。物事をちゃんと判断する。戦いやバトルは好きであるが、名のある剣士や侍がいると乱入して来る。義理人情が厚く、一度決めるとやり遂げる意志の強さがある。それ故に人からの頼み事は断れない性格と変なのに絡まれやすく、それに関するトラブルに巻き込まれる。さらに異性には弱く、ちょっとしたお色気でも鼻血を出す。スキルは剣術でストレートに勝負！小細工はいらない！

足の速さは普通で、戦闘ではバリバリ前に出る→ミッションは気分次第。

「鹿ノ子」

OEDO星からやってきた月兔の少女。彼女の祖先は月兔という強力な跳躍力を持つ部族で、ジャンプ力と蹴りの威力は高い。ポップンでぴょんぴょん飛んでいるのは部族故である。

性格は楽しい事が大好きで趣味のエアギターとビーマーの腕は女子ながらにして上手。特に和風チックな音楽には強く、凛と咲く花の如くのパーカクトは当たり前。和風キャラと15キャラの知り合いが多い。

スキルは蹴りをメインとした格闘術が得意。ジャンプ力が高く、そこからの飛び蹴りは危険。

足の速さは普通で、戦闘では前に出てキック技。ミッションは他人任せ。

「DTO」

ポップン学園の英語の教師であり、Des組の副リーダー。ナカジとタローとリュータの担任の教師であり、ハジメの先輩。

性格は普段はずぼらで、授業中や会議中は音楽を聞くか居眠りをしていると不真面目そうに見えるが、根は真面目で何事にも取り組む。人を思いやる器を持つており、人の相談にも乗つてあげると教師の鑑とも言える。突然の事には冷静に対処したり、的確なツッコミを入れると肝が十分に据わっているが、趣味の音楽になると人がうつて変わり、大ファイバーする（笑）。生徒の成績を伸ばすために一人一人の性格や特徴を判断し、抜き打ちをやつては本番のテストで応用を出す。ポップン学園のOBであり、当時は族に入つてたという噂が・・・；

スキルは学校の備品や族時代に培つてきたケンカ方法で勝負！周囲の物を凶器に変える。  
足の速さは少し遅めで、戦闘では少し前に出る。ミッシュョンは他人任せ。

「ハジメ」  
ポップン学園の国語の教師であり、DTOの後輩。愛称はハジメちゃん。

性格は熱血でまじめで一人前の教師を目指している。生徒とはちゃんと向き合つており、ポップンパーティや学校行事では真剣に取り組む。授業でふざけるとチョークの刑が待つています。成長と将来性はあるものの、まだまだ未熟ゆえに生徒にからかわれやすい。最近ではDes組に入つたらしく、音楽の練習にも熱を入れている。DTOや六を尊敬している。DTOと同じくポップン学園のOBであり、彼と同じく族に入つていたという噂が・・・；  
スキルはDTOと同じく学校の備品や族時代に培つてきたケンカ方法で勝負！周囲の物を凶器に変える。  
足の速さは少し速めで、戦闘ではヒットアンドアウェイ。ミッシュョンは必ずやる。

## 「ナカジ」

ギラギラメガネ団リーダーの学生。タローの親友。

性格や外見がタローとは全く正反対で、タローと一緒にいると漫才のような掛け合いが起きる（笑＆ポジションはツツコミ）。変なのに好まれやすく、変人や人ではないキャラに好まれて苦労しているらしい。ギターが大の趣味で、サコリという彼女がいる。

性格は無愛想なメガネ、沸点は物凄く低く、すぐに切れる（タロー談）。誰もが近づきづらい雰囲気をしているが、困っている人には多少強引な方法で助ける一面がある。彼を怒らせている元凶は友人のタローと100%言える（笑）。学校組やギラギラメガネ団、メガネキャラや同じギター仲間とは仲がいい。

勉強は大の得意で、学年1位をずっとキープ。スキルは重力を操り、仕込み刃があるギターで攻撃。タローと組むと強い。

足の速さは少し遅く、戦闘では前に出る。ミッションは興味ないが、どこぞの友人によって行く事が多い。

## 「タロー」

D e s 組所属のサーファー。ナカジの親友。

性格や外見がナカジとは全く正反対で、ナカジと一緒にいると漫才のような掛け合いが起きる（笑＆ポジションはボケ）。話をしただけであつさりと友達になれる不思議なパワーを持つ。サーフィンが大の趣味で夏になると海へ行く。ナカジとサコリの恋をギラギラメガネ団と共に応援している。

性格は天真爛漫で底抜けの馬鹿＆誰にでも懐く（ナカジ談）。思つたことをすぐに口に出したりするので、よくナカジを怒らせて酷い目に遭う（笑）。勉強は大の苦手で、帰国子女のか英語は得意。学校組やギラギラメガネ団、D e s 組メンバーとは仲がいい（特に

教師サイド（）。

スキルは水を操って攻撃。波を起こしたり、水のベールを作ったりと応用が利き、ナカジの技と合わせると強い。足の速さは普通で、戦闘では水を使った攻撃がメイン。ミッションは必ずいく（ナカジを連れて）。

### 「エッダ」

ギラギラメガネ団の鹿の子。個性の強いギラギラメガネ団の中では落ち着いている子でボソボソと喋る。

性格は大人しくて、ちょっと恥ずかしがり屋。よくギラギラメンバーやタロー、ギター仲間に助けられている。こんな性格だが、芯は強くて意見ははつきりと言える。ギターを始めたり、ギラギラメガネ団に入ったのも自分の意思である。上記の通りにギラギラメガネ団メンバー やタロー、16キャラや小さい動物とは仲がいい。

スキルは雪を操っての攻撃。本人が力を調節すれば威力を増すが、エッダはこの力を嫌つて いるためにサポートメインで使う。足の速さは遅めで、戦闘ではサポート。ミッションは必ず行く。

### 「M・KK」

表は何でも屋で、裏は掃除屋（暗殺者）の顔を持ち、夜になると危険な仕事を引き受ける。

性格は静かでタバコと渋い色が似合つあつさん（まだ若い…）。だが、いざという時には頼りになる。何でも屋と称しており、無理な依頼じゃなければ手伝つたり、引き受けるがお金は相当取る（タダでやると思うなよ？）。しかし、可愛い女の子や女性の場合にはタダでやつたり、神や素直すぎる人が相手だと、言い返すことも出来ずに引き受けてしまう（笑）。それゆえに神に振り回されやすい。スキルは暗殺スキルは言つまでもなく最高で、特に銃の扱いに長け

ている。

足の速さはかなり速く、戦闘では暗殺術を武器に相手の不意打ちを狙う。ミッションは気分次第。

### 「ジャック」

暗殺の仕事を行う異世界から来た少年。ヴィルヘルムの部下。

性格は素直で優しく小さなものや綺麗なものを好むと年頃の少年らしいことがあるが、仕事になると残酷になる。ガスマスクを外すとまだ幼さが残っている。暗殺業の人物とは顔をよく合わせる。上司のヴィルヘルムやDes組、KKやヒューとは仲がいい。過去にギーるとはある事が原因で殺されかけるも、今は和解している。

スキルは暗殺スキルと炎を用いた攻撃で勝負。状況に応じた戦い方が得意。

足の速さはかなり速く、戦闘では暗殺スキルをフルに。ミッションは状況に応じて。

### 「リュータ」

ポップン学園の生徒。バイトや学校生活、恋に忙しいハヤトの先輩。性格は明るくてバイトや恋に精を出す。勉強や補習が嫌い。どこにでもいる学生さんだが、彼の周囲が常に非日常すぎるため、いつの間にかツッコミスキルを身につけてしまった（大抵は知人が原因）。あの子のいる念願のポップンパーティに出場出来るも、そこにも個性的な人が多くいる＆さらには変わり者集団が多いDes組に勧誘されると不憫な子（笑&変わり者集団じゃねえ！　ｂｙ六）。パーティに出場するためにバイトや曲作りに忙しい。最近ではパーティでよく見るあの子に恋をしている模様。後輩のハヤトやナカジやタロー、学校組やDes組とは仲がいい。

スキルは戦闘には縁がないので・・・；

足の速さは遅めで、戦闘は不参加（いろいろと危ないので）。ミッションは他人任せ。

### 「ハヤト」

ポップン学園の生徒。Des組の年少組に該当し、リュータの後輩。性格は真面目で礼儀正しい優しい子。勉強や運動も出来、将来や成長性のある子だが、学校の通学に趣味のスケボーを使ったり、高校生と嘘をついて夜のゲームセンターに行ったり、夜更かしすると思春期ならではの悪ぶりを見せる一面もある。先輩のリュータや学校組、Des組とは仲がいい。リュータと六とDTOを尊敬している。スキルは戦闘能力はないものの、お手伝いはする。武器は使用方法が分かれば戦える。

足の速さはかなり速めで、戦闘はサポート。ミッションは必ず行くが状況に応じて。

### 「ツースト」

ミラクル 4の2番目。Hジプト出身と思しが出身地は黙つておこう。

性格は寡黙で熱くなりやすくプライドが高い。やや好戦的な部分があり、バイクやバトルには食いつく。それ故に勝負事にしようとすることが突っ込んでリーダーのウーノに怒られる。ミラクル 4のメンバー やマジカル 4、10キャラやバイク仲間とは仲がいい。ちゃんと常識があり、ツッコミをこなす。表向きはアイドル活動をしているが、裏では暗殺業を行なっている。

スキルは剣術と暗殺術を使って戦う。一刀流も得意。

足の速さは普通で、戦闘では距離を保ちつつ戦う。ミッションは他人任せ。

「若」

ミラクル 4の3番目。日本の平安時代からやってきたミラクル4の最年少。

性格は大人しくて礼儀正しい子。最年少ゆえに可愛がられている事がちょっと不満。練習は怠らずにちゃんとやる。ミラクル4のメンバー やマジカル4、12キャラや和風キャラとは仲がいい。今回 の逃走中はミラクル4の代表できているため、若干は緊張している。

スキルは術と笛を使った技が多い。攻撃やサポートは両立しているので、どちらに回つても大丈夫。

足の速さは少し速く、戦闘では状況に応じて戦う。ミッションは必ずやる。

「フイリ」

風の精霊。何百年も生きており、人前には滅多に姿を現さない。性格は少し生意気で歌や音楽や流行には興味を持つ。常識もあり、言葉が古風。現在の時代の流れや過去の歴史を風で察知しているため、かなりの物知り。猫又キャラを筆頭に自然や妖精、精霊のキャラとは仲がいい。猫又代表として逃げ切りを狙う。

スキルは風を使っての技と飛行能力。操る風は攻撃・防御・補助と使える。

足の速さはかなり速く、戦闘では臨機応変。ミッションは状況に応じて。

「モニモニ」

芋虫の少女。魔女っ子であり、薬を飲む事によつてセクシーなちょ うちょに変身！

性格は面白い事に興味を持ち、何かがあるといろいろと首を突っ込む。根はいい子で他人を思いやる心を持ち、薬を使って変身しトラブルを解決する。魔女っ子キャラや小さいキャラ、上野キャラとは仲良し。

スキルは薬を使って変身。その時に魔法を使って戦うだけじゃなく、飛行能力で空を飛ぶ事も可能。

足の速さは遅く、戦闘では変身して戦う。ミッショングは気分次第。

「Hージェント」「

イギリスの諜報部員。動機はスパイ映画やゲームに憧れてスパイになつた。

性格は職業とは似つかないほど明るくて社交的で考えるより行動派。趣味はガンシユーティングゲームとダンスゲーム、そしてスパイ映画の鑑賞。彼の辞書には穩便に済ますという言葉は掲載されてない。しかし、スパイとしてのスキルは十分にあり、狙撃や暗号解読、偵察の腕前はプロ級。19キャラと同じ職業のポップーとは仲がよく、何らかの経緯でアリシアと付き合っている。アリシアの保護者的的存在。

スキルはスパイに必要な狙撃と偵察、格闘術を武器に戦う。そりこスパイ隠し道具の飛行マシンで空を飛ぶ。

足の速さはかなり速く、戦闘では遠距離メイン。ミッショングは必ず行く。

「アリシア」

不思議な国に住む不思議な感じの女の子。ウサギリボンが似合つアリス風の女の子。

性格は可愛い外見とは裏腹に毒舌家で乱暴者（犠牲者は神やヘタレ属性の男）。怒ると頭のリボンが鞭のように動き、持っているウサ

ギのぬいぐるみの綿をかき出したり、どこぞの幼稚園児みたいに武器に使うと危険。実はこう見えてもおしゃれと恋に敏感なおしゃまなクーデレ。優しい人や同じ年の女の子や同性、19キャラとは仲良し。いろいろと一緒にいるエージェントとは19のパーティで知り合い、恋人のような関係になっている。

スキルは頭のリボンとウサギのぬいぐるみを武器に戦う（ウサギはアリシアの召使的存在であり、我儘な彼女にこき使われて凄い疲れているらしい）。

足の速さは少し遅めで、戦闘では前に出て戦う。ミッションは他人任せ。

### 「ミシェル」

図書館で司書をしている青年。本名はアルフォンス・ミシェル。性格は誰にでも優しく、図書館に来た客に親切に対応し、その人にあつた本を薦める。女性や子供には優しい。普段は図書館の本を管理しており、本の内容や場所を全部把握している。貴重な書物や危険な書物も扱える。常に笑っており、神出鬼没と結構謎。オツドアイであり、正体はセラフという上位天使。ヒュー・ヤオフィーリア、エッジなどのCJSキャラや永い時を過ごした種族とは仲がいい。CS代表で参加。

スキルは理や光属性などの上級魔法と飛行能力。彼の力はかなり強いので少し制限されている。

足の速さは少し遅めで、戦闘では状況に応じて。ミッションは必ず行く。

### 「ヒュー」

整備士の青年。バイクや車、細かい機械など何でもござれ。

性格は明るくて真面目で趣味や興味のあるものに対しては熱くなる。

しかし、仕事や機械弄りになると周りが見えなくなるので、その時の彼の表情は怖い。仕事場にはトビーズだけじゃなく、ジャックや10キャラ、CSキャラやバイク仲間がよく遊びに来る。差し入れをよくもらつが、甘いものが来た場合は泣きたくなる。意外にも知人が多い。

スキルは工具用具を武器にトビーズの連携でサポート。機械関係に強い。

足の速さは普通で、戦闘では無理をせず。ミッションは状況に応じて。

### 「アーク」

ポップン20でデビューした妖精の王子。（アーカの曲が出たら更新するかも）

性格は真面目で礼儀正しく、常識がある子。ポップンならではの洗礼を食らうも、それにもめげない強い子。武器の弓を持って旅をする。水浴びが好き。20キャラやエルフキャラとは仲がいい。スキルは弓矢と短剣と体術を用いて戦う。素早さと回避能力は高め。また、矢に魔力をこめることによって強力な一撃を放つ事が出来る。足の速さはかなり速く、戦闘では遠距離技でのクリティカルヒット。ミッションは必ず行く。

### 「ピュアクリーリップ」

ポップン20でデビューした魔女っ子。名前はリップで、肩にいるお供の名前はヒップ。

ヒップと出会つてから魔女っ子になり、世界を平和にするためにラブの結晶「ラブナ」を集めている。性格は明るくて前向きポジティブだが、たまーにドジを踏む事もある。ポニー・テールと八重歯がチヤームポイント。20キャラや魔女っ子キャラ、同性とは仲がいい。

カラーリングが某朝方アニメのヒロインと同じなのは気のせい。

スキルはお供のヒップを武器に変えて魔法を放つたり攻撃をする。

見た目に反して攻撃力が高いので要注意。

足の速さは普通で戦闘では魔法メイン。ミッションは状況に応じて。

以上31名

## 逃走者情報だよー（ｂｙ－ヤ〃）（後書き）

いろいろとチョイスした結果がこうなりました。20キャラやCSキャラは出したいもん。

次回はオープニングゲーム！

## オープニングゲームだ！（ｂｙゴーリ）（前書き）

「小ネタ」アークの言つてた洗礼  
リップ「ポップン20」であたしの曲が紹介された！はじめてだつた  
から緊張したー！」

KK「まあ、初参戦組にとつては一番最初に通るもんだからな。俺  
は新衣装で5シーズンぶりに登場！」

アーク「何度も出ている人は凄いですね。だけど、あの洗礼はちょ  
っと痛かった・・・」

KK「あれつて？」

リザルト画面にて・・・

アーク「よし、曲クリア！メダルは・・・ごぶつ！（ボーナス表が  
キャラの頭上に落ちてくる」

リップ「あー、あれは痛かったー！ポップンパーティって何でもあ  
りなんだね！よく勉強しなきゃ！」

KK「ファンタジアのはいろいろと変わったけど、確かに頭上のあ  
れは痛いよな・・・」

リザルト画面で誰もが思つただろう。だって、あたしもああ見えた。

## オープニングゲームだ！（ｂｙユーリー）

逃走者全員の前にあつたのは32本の鎖が入ったボックス。ボックスから出でている鎖の色は単色の色もあれば、ラメを使っているものもあり、二色以上の色を混ぜた鎖もある。逃走者はゲーム前にこの多くの鎖から一本引かないといけない。

しかし、そのうちの一本は異様に長く伸びており、その先には4体のハンターが入ったボックスをロックするかんぬきに繋がっている（鎖とハンター・ボックスの間は20m）。このハズレを引いた瞬間、かんぬきは外れ、ボックス内にいるハンターが一斉に放たれる……！

全員がこのゲームに挑戦し、ハズレを引くことなく鎖を引くのに成功したらクリアとなり、ハンター放出までの時間を3分間とえられる。

アッシュ「これって、もう一つの小説を『』……」

ユーリ「言つたな・作者が泣くぞ」

本家でも恒例のオープニングゲームの鎖引きは事前に用意されたくじ引きで決まる……。

このくじ引きでも逃走中の運を左右する……。

スマイル「僕、10番ダヨー！みんなは？」

ニヤミ「私は2番！早すぎる……」

タロー「29番だ！最後の方かー……」

DTO「6番目か。まずまずだなー！」

アーク「私は3番だ・・・」

アリシア「アリシアは11番」

オープニングゲームのスタートを切る最初の逃走者は・・・

アッシュ「俺つス！」

1番目はアッシュ・・・

リエ「アッシュー！よく考えてー！」  
さなえ「気楽に引っ張った方がいいよ」

KK「じっくりと考えろ」

アッシュ「うーん・・・ビーストつかなー・・・」

ボックスから伸びる色とりどりの鎖を一本一本確認し、彼はある鎖  
を握る。

縁の人狼が選んだのは・・・

アッシュ「自分のイメージカラーの縁でスタートするつス！」

全員（アッシュらしい選択だなー）

アッシュ「どしたんスか？今から引っ張るつスよ！準備はいい？」

DTO「来い！」

アッシュ「それ！」

緑色の鎖を握るアッシュは意を決して引っ張り、ボックスの方を振り向く。

クリアがハンター放出か・・・！

ジャラ！・・・シーン

アッシュ「セーフ・・・。みんな、大丈夫つスよ！」

ポエット「アッシュは運がいいんだね！神様が助けてくれたんだ！」

リュータ「だけど、心臓に悪すぎる！最初でも怖いし！！」

ハヤト「先輩は早い方ですけど、僕は最後だよ・・・」

ヒュー「順番だから我慢して；アッシュが放出じやないという事は・

・・・

アッシュ「俺は先に逃げられるって事！？行つてくるつス！ユーリ、スマイル、みんな、頑張つてー！」

そう言つとアッシュはみんなに手を振り、その場から離れてメリーゴーランドの方へ向かつた。

なお、ハンターの放出が無かつた逃走者は先に逃げる事が可能で、離れた場所からのスタートが可能だ。だが、ゲームは続くため、残っている逃走者はクリアかハンターが放出されるまで居続けなければならぬ。

次は・・・

ニヤミ「私・・・

2番目はニヤミ・・・

ニミ「ニヤミちゃん、絶対に引かないでねー？」

エッダ「無茶はしないで・・・

タイマー「頼むからセーフで！！」

ニヤミ「ちょっと…こっちも怖いんだってばー・ダーリンは人頼みは

しないのー。」

司会業をこなすポップパンのマスクシットである猫の少女は残された鎖を一通り見るとそのままのうちの一本を手に取る。

自分と戦う「ニヤミ」が周囲の不安の声を押し退けて選んだ色は・・・

「ニヤミ」「董色」

モード「理由は?」

「ニヤミ」「女と猫の勘定よーーー」

ツースト「何じゅやそりやーーー!」

若「えっと・・・任せても大丈夫でしょうか・・・  
「ニヤミ」「わざわざ行動するのみーえーーー!」

適当に董の色をした鎖を握るとニヤミは勢いよく引つ張る。放出しないのを願うのみ・・・

クリアかハンター放出か・・・!

ジャラ!・・・シーン

「ヤ//」引いた鎖はヤーフ。しかし・・・

「ヤ//」「よじー・ヤー・・・・ああああああーーーーーーーー<sup>觸體マーク付き</sup>」  
だーーー！」

ミシル「うよつといヤ//わんー？あなたは・・・・・・  
リップ「といづ事はまさかー・・・・・」

「ヤ//」が引いた鎖の先端には觸體マークが付いていた。<sup>觸體マーク</sup>付  
付きの鎖を引いてしまった場合はペナルティとしてハンター・ボック  
スを2m前進する。こうなるとハンターに捕まるリスクが一段と高  
くなる・・・・・！

「ガガガガガ・・・・と鳴り響く音に残された逃走者は青ざめる・・・・・。

ナカジ「2mつて、あんなに近づけるのかよー？」

フイリ「凄い近くにあると恐怖が・・・」

ジャック「足が遅い人は捕まるな」(つや・・・)

ミミ「『ヤ//』ちゃんの馬鹿ー！何してくれるのよーーーー（怒）

「ヤ//」「知るかーーーあーもーー私は先に行くねー！」

次は・・・

アーク「来たか・・・！」

3番目はアーク・・・

ピュア「アーク君、20キャラの代表だからしつかりして！」

アリシア「新入りの子は何色を選ぶのかな・・・？」

KK「20キャラのドボンになつたら、俺も笑いごとにならぬぞ・

・・・

ヒュー「ちなみに色はどれだ？」

20のファンタジアでデビューし、レアカードになつたエルフの青年。初のお仕事に緊張する彼はデビューと同時によくない結果を残さないように鎖を選ぶ。  
弓を使いこなす狩人が握つた鎖は・・・

アーク「青で！」

リップ「理由は？」

アーク「自分の目とイメージカラーと同じ色だからだ」

ジャック「イメージカラーのはありがちだもんね。こっちは用意したよ！」

アーク「神よ・・・！力を・・・！」

意を決した彼は自分を信じ、鎖を引く。ジャラつとなる鎖の音が耳に響く。

クリアかハンター放出か・・・！

ジャラ！・・・シーン

アーク「セーフだ！しかも、髑髏はない！」

鹿ノ子「アークも大丈夫ね！よかつた・・・」

六「こんな緊張感、戦闘以上に怖えし・・・」

ハジメ「ハンターがこいつを見てるから怖いもんな・」

アーク「先に失礼します!」

アークが先に逃げた後、ゲームはまだ続く・・・  
その後・・・

4番田のポエットが白を引いてセーフ

5番田のエッダがラメ入りグレーを引いてセーフ

6番田のローテーがオレンジを引いてセーフ、しかし觸體マーク

7番田は・・・

タイマー「僕の番だよ!」

7番田はタイマー・・・

ユーリ（何だこの胸騒ぎは…？）

ミニッツ（お兄ちゃん、いつにやらかしけやいそう）

スマイル（タイマーが引きそなうな予感がする…）

ミミ（ニヤニヤん、タイマーがフラグを持ったっぽい）

タイマー「ワッキーセブンはいい数字だし、大丈夫のはず…」

幸せな数で有名なフに順番が回ってきたのはミニッツの兄であり、ミヤミの彼氏であるタイマー。

自分の事を知る人物が警戒している事を知らない彼は怪しげなフラグが立つ雰囲気に選んだのは…

タイマー「黄色…」

エージェント「念のために聞くけど、理由は？」

タイマー「無難な色だし、大丈夫だから…」

ハジメ（逃げる準備はOK）

タイマー「行くよ…」

ハンターが出てもおかしくない雰囲気にタイマーは鎖を引いた…。

クリアかハンター放出か…！

ジャラ！・・・ガローン！-！-

ナカジ「こいつ、やりやがった！」

ツースト「若、ジャック、離れた方がいいぞ！」

フィリ「みんな、逃げるぞ！」

タイマーがハズレの鎖を引いた瞬間、ハンター・ボックスのかんぬき  
が外れた！

かんぬきが外れた音が響くと、残っていた逃走者達は全員逃げ出  
た！ボックスから出てきたハンターが目に付けたのはもちろん・・・

ビ

LOCK ON TIMER

タイマー「僕なのーーー? ちょっと待って! 速いってーーー!」

もちろん、至近距離にいたタイマーだ。彼は大急ぎで逃げるも、ハンターから逃げるのは容易ではない。最早、逃走不可能・・・

タイマー「うわあーーー！」ポン

149・52 タイマー確保 残り30人

「タイマー」「」れ、「ヤハハ」んに怒られる・・・・・、  
「僕最悪・・・・・」  
りゅーと「確保された場合はもう一つの小説同様に自動的に牢獄に  
転送されまーす。タイマー、あんたは・・・・・」

なお、確保された逃走者は自動的に牢獄に転送。タイマー、実の妹と彼女より先に確保されるとは・・・。人気アイドルとして情けないぞ・・・。

タイマー「1」で一人ぼっちって・・・（涙）

ペペペペペペ

若「メールが来た！えーっと……」

確保情報は全ての逃走者にメールで伝えられる。

ニヤリ!『『タイマー確保。残り30人』ダーリン……』

ジャック「始まつたか……！」

|||||「さつきのあれで分かつたけど、ハンター怖すぎ……」

リエ「すじこ緊張する……！」

鹿ノ子「どこのエリアに逃げよつかしら……」

ハンターから逃げた時間に応じて賞金を獲得出来る、それが……

## Run For Money 逃走中

舞台はポップンワールドにある大人気遊園地「ポップンランド」。ポップンランドは連日多くの客で賑わっているレジャー施設で、多くのアトラクションがある。アトラクションだけでなく、フードコーデやショッピングモール、ゲームセンターもあるのだ。1-3の力一二バルの舞台に使われた場所はその時の衣装を着たミリヤミやMNDの像が飾られている。さらに西のエリアにある汽車に乗つて別のエリアに行く事が可能。

ポップンランドのエリア面積は東京ドーム6つ分とあり、逃走者はこの楽しい遊園地の中を逃げ回る。

さなえ「うわあ～！あれって、新しくオープンしたお店でしょ！後で行こうかな？」

フイリ「どうからハンターが来るのか用心せんとな・・・」

スマイル「絶対に逃げ切つてやるんだからネー！」

アッシュ「みんな大丈夫っスか不安だ・・・」

ツースト「1秒で200円とはすげえ・・・」

ハジメ「逃げるだけでこんなにもらえるなんて・・・自分の収入とは大違ひだ・・・」

ユーリ「ここで名を残すのもいいな」

賞金は1秒ごとに200円ずつ上昇。100分間逃げ切れば120万円を獲得出来る。

リュータ「ある程度貯まつたら自首でも・・・何言つてるんだよ俺！あの子がいるだろ！」

ヒュー「自首という選択もあるかも・・・バイク代やみかん代も稼げるし」

ヒージョント「自首はつーん・・・」

更にこのゲームは自首も出来る。各エリア内にある公衆電話から自首を申告すれば、その時点の賞金を獲得しリタイアとなる。

ハンター「・・・」

但し、エリアには4体のハンター。捕まれば失格・・・賞金は0円・・・

彼らから逃げ切るのは容易ではない・・・

はたして、逃げ切れるのは誰か・・・?

## オープニングゲームだー(بهلوー)(後書き)

「確保者の言葉」 1人目：タイム  
タイムー「ここ」の遊園地は「や//けや」とトートで何度も来ている  
のに、スタート出来ないなんて・・・。何で僕なの・・・。〇一「  
りゅーと「運がなかつたのね・・・(これ、リコータやロードや  
エージェントでも違和感がないかも」

最初の確保者の選択はちょっと迷いました。  
次はポツパー達を揺るがすあの通達が・・・

## 「つまの通達っスー」（セ・ソアッショ）（前書き）

正円はちょっとポップパンの逃走中を更新したいと思います。  
横浜学園都市部さん、コメントありがとうございます。  
ピュアクリップとKKとアークのレアカードが手に入ったー。やつ  
たぜーー！

## 一つ目の通達ースー（ピュアッシュ）

タイマーの確保と同時に始まつた逃走中。この遊園地の中で逃走劇が行われる・・・！

リップ「こここの遊園地って凄い人気があるんだよねーー！」

遊園地内を歩くのは最新作のポップン20で登場したピュアクルリップ。魔女っ子として戦う少女はどのような逃走劇を繰り広げるのか。自分のお気に入りの場所でのゲームにウキウキの彼女の目にあるもののが飛び込んだ。それは・・・

リップ「あれって、ハートキャッチプリキュアのつぼみちゃんとえりかちゃんといつきちゃんとゆりさんじゅんーあわわわわーーーー！」

そこにはハートキャッチプリキュアのプリキュアである花咲つぼみと来海えりかと明堂院いつきと田影ゆりがポップンランドに遊びに来ていたのだ。別の意味で会うのはまずいピュアはどうかと悩むも、相手がこちらに気付く。

つぼみ「あの人ってポップン20の魔女っ子さんですよねーたしか、ピュアクルリップさんでしたよね？」

リップ「あ、皆さんここにちはー。皆さんは遊園地に遊びに来てたの？」

えりか「あたし達、遊園地で面白いアトラクションがあると聞いてここに来たの！しかし、その格好は本当にっぽみに似てるねえー？」  
リップ「あはは・よく言われるの・2Pカラーも出し、カードで手に入る3Pカラーだと・・・」

いつき「でも、とっても似合っていますよー同じ変身少女がポップンにいると私も嬉しくなりますよ！」

リップ「ありがとう！あ、私は逃走中に出ている最中だつた！」  
ゆり「そうなの？こここの遊園地でゲームって大変ね。でも、デビュート同時に来たお仕事だから頑張りなさい！」

リップ「はいー。皆さんも遊園地を楽しんでくださいねー！」

リップがハトプリ組に挨拶をした後、手を振つてその場から離れて移動する。  
別の場所でも・・・

サムス「こんな所でお金稼ぎの人会えるなんて奇遇ね

KK「メトロイドのサムスがいるとは・・・」

エージェント「マジで美人だ・・・（俺にはアリシアがいるだろ！）

KKとエージェントはメトロイドや大乱闘スマッシュブラザーズシリーズに出ている賞金稼ぎのサムス・アランに遭遇したのだ。ちなみに彼女はスマブラ屋敷の依頼でアルバイトに来ている。

KK「これは美しい・・・。お姉さん、よかつたら後でお茶でも・・・」

サムス「そうしたいけど、私には心に決めている人がいるのよね? ざーんねん」

KK「ちえつ、つれないな」

エージェント「ドンマイ。ちなみに本命はプロのレーサーなの? 段ボールのあの人なの?」

サムス「内緒」

さうに別の場所でも・・・

スバル「うわー! 本物の六だー! ! !

キヤロ「ここで会えるなんて・・・」

エリオ「侍さんだ! 握手して! 」

ティアナ「19のレア、おめでとう! もちろん、レアカードも手に入れたわ! 」

六「おいおい、そこまで言わなくてもいいだろー?」

六はリリカルなのはUUのフォワード部隊のスバル・ナカジマ、ティアナ・ランスター、キヤロ・ル・ルシエ、エリオ・モンティアルに遭遇したのだ。夢を目指す魔導師達の姿に彼は軽く笑う。握手や撮影を求められる侍はハンターが来ないうちにささっと済ませる。

スバル「あれ？ 六つて逃走中に出てるの？」

六「そうだ。お前らも逃走中に出てるだろ？ 先輩や例の轟子の子と共に」

ティアナ「（完全にヴィータさんの事だ…）やうです。六も絶対に逃げ切ってね！」

キャロ「他の監さんもいるんですね。ちょっと余計みたいな…」

六「別にかまわないけど、邪魔はするなよ？」

エリオ「分かりましたー！ 六さん、みんなんも頑張つて！」

他の所でも逃走者全員がゲストに遭遇し、会話をした。ちなみに六の言っていた逃走中は「ゲームキャラもアニメキャラも全員逃げて戦つて大暴れ！ 逃走中…」の事です。よかつたからひむじもどじつぜ。

楽しく遊園地の中、りゅーととENDはある事をするため、MIMOーを操っていた。

りゅーと「いい気分で悪いけど、通達を出しちゃおつか？」

MND「やうだな。最初はあの通達で…えいや…」

そう言つと作者と創造神は逃走者の携帯にあるメールを送った。そ

のメールが混亂を招く事は誰も知らない・・・。

ペペペペペペペ

フイリ「メールが来たー!ミッションかー?」

スマイル「んーっと、『通達1・・・』」

アリシア「『これより逃走者の中からある特別な役割を担う者を募集する』ふーん・・・」

リヒ「『それは・・・』」

全員「裏切り者・・・」

『通達1』裏切り者募集

裏切り者とは逃走者の位置情報をハンターに教え、その通報を受けたハンターが逃走者の確保に向かう。その情報で逃走者が確保されれば、1人確保につき通常賞金に加えてボーナスが10万円プラスされる。先着1名のみ受け付ける。りゅーとに電話で立候補せよ。これは強制ではない。このメールが届いてから2分以内に立候補がなければ、裏切り者は誕生しない。

人を売ればお金を得る事が出来るメールに逃走者達は・・・

アッシュ「俺はこんなのはしたくないっス！」

ユーリ「私は人を陥れる行為自体は嫌だ」

///|シツ「///ニシツはこんなのはやだ！」

タロー「ナカジやリユータやハヤトや先生を通報してなんかでお金なんていらない！」

ナカジ「馬鹿げている・・・」

ミシェル「裏切りは神に冒涖しますからね・・・」

大半の逃走者がこのメールの内容に反対する。時間の経過と同時に裏切り者が現れない事を願う。

裏切り者の募集を受け付ける時間が30秒を切ったその時・・・。

？？？「？？？です。裏切れます」

ルルルルルルル

モードー「メールー？えつと・・・」

アリシア「『通達2。立候補の募集時間が終わった。』どうなった  
の・・・」

ポエット「『結果、裏切り者が現れた。』ええーっ！？」

「・・・」  
「以降は裏切り者に注意して逃走中に挑め。』怖いよー。

裏切り者の登場に全員は疑心暗鬼に陥る・・・。

リエ「誰なの？裏切り者・・・」

裏切り者の恐怖に踊らされる中、リエは「ホールカッピング」の近くを歩いていた。ファッショントレーナーの学校に通う少女は同じ親友の無事と裏切り者が現れない事を願う。しかし、不安になる少女の姿を裏切り者が捉えた！

？？？「リエちゃんが『ホールカッピング付近』にいます」

ハンター「・・・」

裏切り者の通報を受けた4体のハンターは情報に基づき、リエの確保へ向かう。その事を知らない少女は周囲を見渡す。

リエ「さなえちゃんが心配だわ・・・。どこにいるか電話でも・・・

「

さなえが心配になつたリエは連絡を取ろうと携帯を取り出す。ボタンを押す彼女の背後に・・・

ハンター「・・・」

見つかった・・・！

ビ  
LOCK ON RIE

リエ「大丈夫か・・・って、ハンター！？ちょっといつに来ない  
でよー！！」

後ろから接近してくる黒い服の男に気付いた少女は携帯をしまい、  
大急ぎで逃げる。しかし、彼女の足ではハンターに敵わず、最早、  
逃走不可能・・・。

リエ「あやああああああー！」　ポン

145・51 (裏切り者の通報により) リエちゃん確保 残り  
29人

リエ「ハンターの足、速すぎるので…。さなえちゃん、スギ君、レオ  
君、『じめんね…』」

親友との逃げ切りの夢は一瞬にして消えた…。

…。

さなえ「『裏切り者の通報により、コーヒーカップ付近でリエちゃん  
やん確保。』リエちゃんが！？」

DTO「『残り29人。』最低だな裏切り者！」

エッダ「裏切り者が動いた…！」

裏切り者が動き出した事により、逃走中の空気は変わり始めた。全員は相手の事が信じられなくなり、特にさなえが受けたショックは大きかった…。

そんな事を露知らず、裏切り者はボーナスを手にした事を喜ぶ。

? ? ? 「あつさりと10万円が手に入るなんて・・・。これはいいかも・・・！」

次回、ミッション発動！

## 「つ目の通達っスー」(セイアッシュ) (後書き)

「確保者の言葉」2人目：リヒ  
リヒ「うう・・・。裏切り者のせいで最悪・・・。  
タイマー「リヒちゃんはまだいいよ。いつばはスタートで確保だよ：  
」

## 「ウマ娘!!」シップンタロー（セイカスマイル）（前書き）

前回の逃走中の後にポップン20で曲を解禁したら、藤森みたいなキャラ男がいた・・・。KONAMI、流行に便乗しそうだろ。あと、ルートちゃんやニットちゃんの負けアニメは狙つているとしか思えない。

来年の逃走中は楽しみ。しかし、次回予告のあのハンターの髪型つて何・・・；

一〇三〇//シシソンタリ-（セラスマイル）

「裏切り者が……。」ハーリーの声を止めたのは……。

相手は・・・  
Des組の副リーダーである教師は携帯を取り出し、電話をかける。

۱۷۰

ＫＫ「ん？電話・・・？誰だ？ＤＴＯか？どした？」

「んなつー？お前、俺を疑つてこむのかー！」ちも聞へばど、

「うん、ここで止めておこう。」

嘘だ。本当は観覧車付近にいる・・・。お互いが疑っているため、

卷之二十一

「あ、ちゅうと待・・・（ブチツ」

KK「人を疑うなよ・・・。ん?また電話・・・?さなえか・・・」  
やなえ「くくわいふ、正直」書のひぐるみ?」Hiroshiを通報「おの

?

KK「いや、俺じゃない・またかよ・・・・・」

職業が暗殺に関係している何でも屋は一人に疑われる・・・。さうに・・・。

ヒュー「ツースト、お前がしただろ！」

ツースト「ヒュー、お前どうしたんだよ！？！」

ヒュー「暗殺に関係しているお前なら、裏切り者になつて・・・」

ツースト「違うっ！だつたら、ヒューこそどうだ！」

ヒュー「俺はしてないぞ！」

アッシュ「ジャック君はしていないっスよね・・・？」

ジャック「アッシュ、俺を信じてないのか・・・」

アッシュ「俺はみんなを信じてるけど、どうしても拭いきれなくて・

・・・

ジャック「酷いな・・・」

同じように暗殺業を営むツーストとジャックも疑われており、大半の人が三人を裏切り者に絞る・・・。

この三人の中に裏切り者はいるのだろうか・・・？それとも・・・？

ハヤト「メールです！えーっと・・・」

若「『ミッション』ミッションがきましたね・・・」

ユーリ「『ポップoland』に7個のハンターボックスを設置した。  
追加系ミッションか・・・」

タロー「『残り135分になるとボックスの扉が開き、ハンターが  
放出される。』うおっ！やべえ！！」

『ミッション1』ハンター放出を阻止せよ！

ボックランドに7個のハンターボックスを設置した。残り135  
分になるとボックスの扉が開き、ハンターが放出される。阻止する  
にはボックスの横についているレバーを逃走者同士で一つ同時に下  
ろさないといけない。

なお、ハンターボックスがある場所はメリーゴーランド・コーヒーカップ・観覧車・フリー・フォール・ジユットコースター・フードコート・ショッピングモールの近くにある。

ポエット「11体になると危ないよ！ポエットは行く！」

ミニッツ「これは逃げるのが難しくなるんだよね?」ミニッツも行く  
!」

アッシュ「放出は危険っス! コーリー、一緒に行こう!」  
コーリー「分かっている! まずは近くのジエットコースターから攻めるが!」

ヒージェント「みんなのためにも行つた方がいいな!」  
ショーンは大好きだ!

ハヤト「Des組の活躍ぶり! 先輩や六さんや先生に認めてもらえるチャンス!」

ハジメ「大人として手本を見せないとなー! うし、行きますか!」

ナカジ「こういうのに食いつく奴もいるか」ナカジー! 一緒にやるぞー!「ほら来た!」

エッダ「行かなきゃ・・・!」

フイリ「近くのだけでもやつておくのが吉じやな。道中で誰かを見つければ・・・!」

「ポッパーズの意地としてやるよー」

「ヤミ」4体でも恐ろじいのに放出は避けなきやー！」

ミシェル「裏切り者とハンターに注意すれば大丈夫・・・

六「うーん・・・どうじょうか・・・

ヒュー「ちよつと様子を見ないと・・・裏切り者が怖いし・・・

DTO「行くのめんどくせー・・・俺はバス

リュータ「他がやると想つから俺は行かない

鹿ノ子「アタシはこいつのはやりたくないからバスー！」

アリシア「興味がないからやらない

ツースト「俺は動くのは嫌だからなー・・・

ミッションに果敢に行く者もいれば、悩む者や様子を見て動く者もあり、さらには他者に任せる者もいる。

しかし、ハンターの放出を阻止するには遊園地内にいる4体のハンターの目を描い潜らないといけないリスクがある。さらに裏切り者が紛れているため、ミッションは容易にクリアが出来ない！

はたして、間に合ひのか・・・！

「ハンドルを握る手が止まらない！」（後藤也）

逃走者はハンターを全部放出阻止できるのか…？

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4903z/>

---

ポプって逃走中！

2011年12月25日16時50分発行